	No.88 H25.9.1発行
	発信元:株式会社 杉建 住所:与謝野町字石川 537-3 TEL:0772-42-6955 FAX:0772-42-0501 メールアドレス:sugiken@triton.ocn.ne.jp ホームページ:http://www.sugiken.jp/

無垢材フローリングを試してみませんか？

無垢材フローリングとは、張り合わせた建材ではなく、
本物の木材の一枚板のことです。
杉建では、無垢材フローリングの提案をさせていただいています。
無垢木材がどういったものかを紹介させていただきます。



～無垢フローリングの特徴～

- ① 多孔性で手足の肌触りが良く、ストレスが生じにくい。
- ② 木目が美しく、目の疲れの原因になる紫外線をほどよく吸収する。
- ③ 木の香りで癒し効果を増加させ、ストレスを和らげる。
- ④ 非常に大きな調湿作用を持ち、周りの空気環境を改善する。
- ⑤ 優れた断熱性があり、周囲の温度に影響されにくく、夏は涼しく、冬は暖かい環境になります。

～無垢フローリング種類の紹介(ほんの一部ですが)～



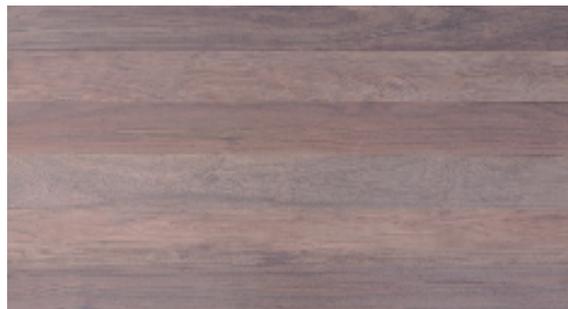
国産杉:杉は日本の家屋に良く使われる材の一つです。軟らかくぬくもりのある木なので肌触りが非常にいいです。



国産檜:檜は湿気に強く、非常に長持ちするのが特徴。表面は光沢があり、高級感があります。



ナラ:はっきりとした木目が特徴です。無垢フローリング以外にも合板フローリングなどにも、非常によく使われている材料です。



ウォールナット:硬くてしっかりした木材です。とても落ち着いた木目で、和風・洋風両方の雰囲気にあつた貴重な高級床材です。

「イチロー4000本安打！」

イチロー4000本安打おめでとう！

私より一つ年上のイチロー選手(40歳)が偉業を達成し、本当にすごいと感動した。やはり天才！しかし、その裏には目に見えないたくさんの苦勞と努力をしてきたと思う。ある雑誌の会談で、イチロー選手はこう言っていた。



「4000本打つのに、8000回以上、悔しい思いをしてきた。そこに自分なりに向き合っ
てこれた。誇れるとしたら、そこじゃないですかね」

(事実、4000本のヒットを打ち続けてきたイチローも、8125個の凡打の山を築いてきている。)

成功よりも失敗に目を向けて、どうすればうまくいくかを考え続ける。そこがフロとして、一流になるための心構えだと思いました。私自身も建築のフロ(一流)になるため、イチロー選手のように努力したいと思います。

営業担当 太田雅伸

「わが家の癒し犬クー」

ビーグル犬でオス、我が家にやってきたのは、ある夜突然・・・

その前日、主人が娘に「犬、飼いたいか？」「うん、飼いたい・・・」
「ちゃんとめんどうみるか？」「うん、大丈夫・・・(*_*)」



との会話があったと記憶する 娘9歳の時。

私はどちらかといえば苦手で、娘はただ可愛い(ぬいぐるみ感覚?)だけの状況だったと・・・

あれから8年・・・ 娘は高校、ペットビジネス科で、勉強し私は娘から関わり方を教わり、苦手意識がなくなりました。今は時々、一緒に散歩へ行きます。

家に帰ると、小屋からでてきて迎えてくれます。言葉はかわしませんが、クーの存在に家族みんなが癒されています。

まだ暑い日がつづいています、お体を大切に、お過ごしください。

ケア・すぎけん 布施初恵

ケア・すぎけんコーナー

朝晩、秋の気配を感じられる様になりましたね…皆様、お体は大丈夫でしょうか？

☆ケア・すぎけんの訪問を歓迎 してくれます(！?)

福知山市大江町を訪問させていただく途中、いつも元気よく(?)
出迎えてくれる「赤鬼さん」です。

鬼伝説は3パターンあるそうですが、みなさまご存知でしょうか。
鬼そばや、和紙つくりも有名ですよ。

近くには元伊勢神宮や鬼の交流博物館などがあり、歴史をひもときながら、一度ゆっくりと訪ねてみたいと思っています。



☆今月の「愛すべき親衛隊」をご紹介します！



毎日一生懸命お世話をしているお母さんが心配で、
そばで見守っています。
たまにやんちゃをして怒られるけど、お母さんが大好きです。
僕に出来る事は、何でもしてあげたいと、
僕なりに思っています。



与謝野町在住「とらちゃん」です
やんちゃ盛りの4カ月(くらい)
男前です!!

☆涙が出るほど、ありがたかったこと…

夏真っ盛りのある日、納品に伺った時の事です。
「あついののに申し訳ないね…」とご主人様が冷たく冷やしたタオルを出して下さいました。
汗だくだくの担当者は、感激で胸がいっぱいになりました。
お心づかい本当にありがたく、私達も見習わせていただきたいと思います。



ケア・すぎけん担当
飯塚・布施・井谷

お困りの事はございませんか？
お話だけでももうかがいますので、
お申し付け下さいね。



杉さんのひとり言



いつもお世話になりまして、ありがとうございます。

暑さも峠を越したようで、朝晩過ごしやすくなってきました。早いところではいよいよ稲刈りが始まったようです。9月になり、秋を迎え今年も残り3分の1になってきました。皆さんも夏の疲れなど出さずにお元気でしょうか？



さて、先日雑誌を読んでいたら、「まさか！」というのは、ある日突然に後ろからやってくるという記事が書いてありました。だれでもそうですが、人生を生きると「登り坂」「下り坂」「まさか」という3つの坂を歩いているそうです。その3番目の坂に対してどのように対処するかを常に考えて暮らさなければならぬと書いてありました。そして、それは後ろから来るので、前には見えないそうです。健康・病気・事故・家族など色々な形で予期せず無慈悲に起こるそうです。

私も60年間生きらせてもらう中で、80才まであと20年間とすれば、その間の終活をどのようにすればいいのか考えてみました。まずは健康だと思えます。私は現在ひどくないのですが「睡眠時無呼吸症」と「高血圧」「糖尿病」があり、薬を飲んでいきます。仕事をするにも、私生活をするにもまず健康でなければ、生きる張り合いが少ないと思えます。



そんな訳で一年間に何回か定期的に体のチェックをしています。車の車検のようにチェックして自分の体が今どのような状態かを知って対処することは大事だと思えます。それと、日本人の3人に1人は癌で亡くなるというデータが出ています。これも「まさかの坂」で来るのだろと思っています。私自身も癌になる順番がくるのだろと思っています。それに対して早期発見するために、やはり検診は大事だと思えます。みなさん、健康を気にかけて未来に向かって、お互い頑張りましょう！

今月もありがとうございます。

(談 杉本 孝史)

編集後記



9月に入り、一年も3分の2が過ぎました。皆さんお盆休みは、ゆっくり出来ましたでしょうか？

僕は、お盆休みを利用して、京都のお寺や美術館を見てきました。建築的な目で、色々見ていたのですが、中でも世界遺産の二条城には、日本建築の高度な技に驚かされました。

基本的な造作は、今現在のものとさほど変わらないのですが、今では手に入らない貴重な材料を使い、それらを機械無しの手作業で造作していることには、本当驚かされます。

今後も、こういった一流の仕事を見ることで、自分の目を肥やしていきたいと思いました。また、あらためて木造伝統建築の素晴らしさに気づかせてもらい、良かったと思えます。

(談 吉岡 大)